



あさひ



朝日ヶ丘小学校
令和7年 10月 吉日
学校 だより

子どもは目標をもって取り組むことで、
大人は励ますことで成長を加速させます

校長 小宮 俊彦

本格的な秋の訪れを感じる季節となりました。学習やスポーツには、まさに最適な季節です。令和7年度前期も来週で終了となります。4月から半年が経過し、マラソンで例えると折り返し点を迎えたが、お子様の半年間はいかがでしたでしょうか。学校での子どもたちは、落ち着いた雰囲気の中、学習や運動に真剣に取り組んでいます。

先月は34年ぶりに日本で世界陸上が開催されました。そして本校の運動場では、世界陸上での日本人選手を見習うかのように、陸上大会に向けての練習に励む6年生の姿が見られます。練習に参加しているどの子も、自己記録の更新に向けて一生懸命に練習に取り組んでいます。

目標をもって努力することには、学びがたくさんあります。結果を残すことは簡単ではありませんが、その努力の過程は自信へとつながります。子どもたちは年度初めに、それぞれ目標を立てています。学習を頑張る子、運動を頑張る子、挨拶やお手伝い、係や委員会などを頑張る子など、目標はそれぞれです。子どもたちもこの半年、それぞれ頑張ってきました。学校として、その様子を夏休み前の個人面談や9日にお渡しする通知表を通じて、保護者の皆様にお知らせしています。お子様の成長をしっかりとご確認ください。そして、成果が見られる点や褒めるべき点は大いに認めていただき、後期に向け、お子様とお話ししていただければと思います。私も長い教師生活の中で、自己肯定感を高めることが、人を成長させる力の大きな源となることを強く感じています。

後期は15日(水)から始まります。学期後半に向けて、目標を見直す良いタイミングです。学校は子どもたちの成長を促す実りの多い秋にし、よき学校生活になるよう子どもたちを支援していきたいと思います。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

10月の生活目標 「自分から先にあいさつをしよう」

※学年・学級の実態に合わせて、児童一人一人が自分の課題として取り組めるよう、具体的な目標を設定して取り組みます。